



2019年8月6日

各 位

上場会社名 古河機械金属株式会社  
 代表者 代表取締役社長 宮川 尚久  
 (コード番号 5715)  
 問合せ先責任者 経理部長 三影 晃  
 (TEL 03-3212-7021)

## 2020年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期の第2四半期累計期間および通期の業績予想値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 連結業績予想の修正

## (1) 2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月9日発表)	百万円 90,000	百万円 4,100	百万円 3,900	百万円 2,700	円 銭 68.28
今回修正予想(B)	84,000	4,100	3,900	2,700	68.28
増減額(B-A)	6,000	0	0	0	
増減率(%)	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期第2四半期)	86,258	3,905	4,218	2,964	73.36

## (2) 2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月9日発表)	百万円 173,300	百万円 8,500	百万円 7,900	百万円 5,500	円 銭 139.09
今回修正予想(B)	167,000	8,500	7,900	5,500	139.09
増減額(B-A)	6,300	0	0	0	
増減率(%)	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	174,116	8,915	8,235	4,654	116.23

## 2. 連結業績予想の修正の理由

業績予想につきましては、前回(2019年5月9日)発表の前提を、銅価6,600米ドル/トン、為替110円/米ドルとしていたが、直近の動向を考慮し、第2四半期以降、銅価6,000米ドル/トン、為替108円/米ドルへ変更しました。

第2四半期累計期間の売上高につきましては、主として、ロックドリル部門では、海外における油圧クローラドリル、油圧ブレーカの出荷減により減収となり、金属部門では、電気銅について、海外相場の下落などにより減収となる見込みで、連結全体の売上高を下方修正しています。

通期の売上高につきましては、主として、産業機械部門では、大型プロジェクト案件の出来高増やマテリアル機械の増収を見込み、ユニック部門では、国内におけるユニッククレーンの出荷増などにより増収となる見込みです。一方、ロックドリル部門では、第2四半期累計期間における修正を主因とする減収を見込み、金属部門では、第2四半期以降の銅価前提変更を主因として減収となる見込みです。また、電子部門では、高純度金属ヒ素の需要減により、減収となる見込みです。以上の結果、連結全体の売上高を下方修正しています。

第2四半期累計期間および通期の営業利益につきましては、ロックドリル、電子部門では、減益となる見込みですが、産業機械、ユニック部門で、増益となる見込みのため、連結全体の営業利益は、前回発表どおりとしています。また、第2四半期累計期間の経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益、ならびに通期の経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回発表どおりとしています。

### 3. 個別業績予想の修正

#### (1) 2020年3月期第2四半期累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）の個別業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月9日発表)	百万円 5,600	百万円 3,200	百万円 3,200	百万円 3,150	円 銭 79.66
今回修正予想(B)	6,200	3,800	3,800	3,650	92.31
増減額(B - A)	600	600	600	500	
増減率(%)	10.7%	18.8%	18.8%	15.9%	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期第2四半期)	5,953	3,541	3,799	3,596	89.01

#### (2) 2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）の個別業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月9日発表)	百万円 8,100	百万円 3,400	百万円 3,400	百万円 3,400	円 銭 85.99
今回修正予想(B)	8,700	3,900	3,900	3,800	88.51
増減額(B - A)	600	500	500	400	
増減率(%)	7.4%	14.7%	14.7%	11.8%	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	8,692	3,890	3,825	2,666	66.59

#### 4. 個別業績予想の修正の理由

前回（2019年5月9日）発表の業績予想との比較において、連結子会社からの受取配当金が増額となったため、第2四半期累計期間および通期の売上高を上方修正しています。これに伴い、第2四半期累計期間の営業利益、経常利益、四半期純利益、また、通期の営業利益、経常利益、当期純利益につきましても、それぞれ上方修正しています。

(注) 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上